

セットアップマニュアル

DuraVision® FDF4627W-IP

カラー液晶モニター

ソフトウェアバージョン 4.3

重要

ご使用前には必ずこの「セットアップマニュアル」、「操作マニュアル」および「設定マニュアル」をよくお読みになり、正しくお使いください。
この「セットアップマニュアル」は大切に保管してください。

•「セットアップマニュアル」を含む最新の製品情報は、当社の Web サイトから確認できます。

www.eizo.co.jp



絵表示について

本書および本体では次の絵表示を使用しています。内容をよく理解してから本文をお読みください。

 警告	この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性がある内容を示しています。
 注意	この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性がある内容、および物的損害のみ発生する可能性がある内容を示しています。

	注意（警告を含む）を促すものです。例えば  は「感電注意」を示しています。
	禁止の行為を示すものです。例えば  は「分解禁止」を示しています。
	行為を強制したり指示するものです。例えば  は「アース線を接続すること」を示しています。

マニュアルの記載内容について

	セットアップマニュアル (本書)	使用上の注意、およびネットワークカメラとの接続からカメラの画像を表示するまでの設定について説明しています。
	操作マニュアル※1	ネットワークカメラやライブ画面のメニューの操作について説明しています。
	設定マニュアル※1	ネットワークカメラの登録や機能の設定、モニターのシステム設定について説明しています。

※1 ご利用のソフトウェアバージョンの操作マニュアルおよび設定マニュアルは、Webサイトから確認できません。PDFファイルを見るには、Adobe® Acrobat® Reader®のインストールが必要です。
<http://www.eizo.co.jp/support/db/products/manual/FDF4627W-IP#tab03>

ユーザー登録のお願い

このたびは、当社製品をお買い求めいただき、誠にありがとうございます。お買い上げいただきましたお客様へより充実したサポートをお届けするため、ユーザー登録をお願いいたします。

登録方法：当社のWebサイトからオンライン登録します。次のアドレスにアクセスし、ご登録ください。

<http://www.eizo.co.jp/registration/>

製品の仕様は販売地域により異なります。お買い求めの地域に合った言語の取扱説明書をご確認ください。

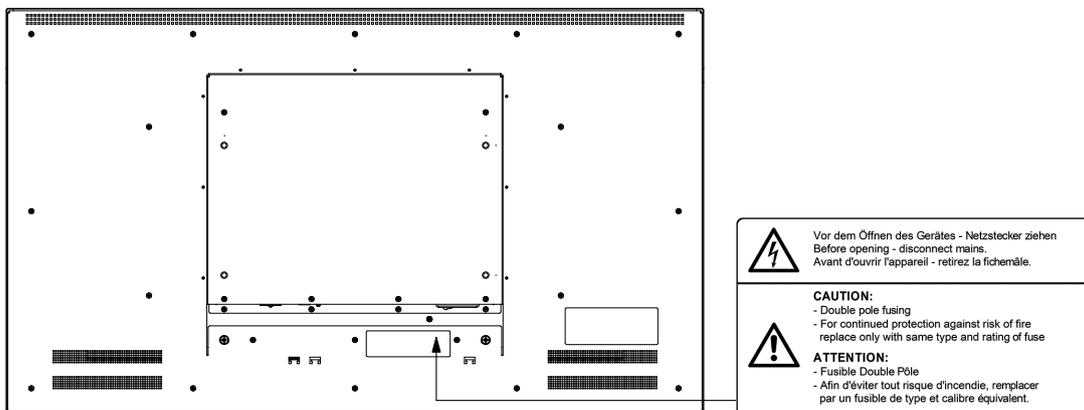
1. 本書の著作権はEIZO株式会社に帰属します。本書の一部あるいは全部をEIZO株式会社からの事前の許諾を得ることなく転載することは固くお断りします。
2. 本書の内容について、将来予告なしに変更することがあります。
3. 本書の内容については、万全を期して作成しましたが、万一誤り、記載もれなどお気づきの点がありましたら、ご連絡ください。
4. 本機の使用を理由とする損害、逸失利益などの請求につきましては、上記にかかわらず、いかなる責任も負いかねますので、あらかじめご了承ください。
5. 乱丁本、落丁本の場合はお取り替えいたします。販売店までご連絡ください。

使用上の注意

重要

ご使用前には、「使用上の注意」および本体の「警告表示」をよく読み、必ずお守りください。

警告表示位置



警告

万一、異常現象（煙、異音、においなど）が発生した場合は、すぐに電源を切り、電源プラグを抜いて販売店またはEIZOメンテナンスセンターに連絡する
そのまま使用すると火災や感電、故障の原因となります。



裏ぶたを開けない、製品を改造しない

この製品の内部には、高電圧や高温になる部分があり、感電、やけどの原因となります。また、改造は火災、感電の原因となります。



ヒューズボックスを開けない

お客様によるヒューズの交換は火災や感電、故障の原因となりますので、絶対におやめください。



修理は販売店またはEIZOメンテナンスセンターに依頼する

お客様による修理は火災や感電、故障の原因となりますので、絶対におやめください。



異物を入れない、液体を置かない

この製品の内部に金属、燃えやすい物や液体が入ると、火災や感電、故障の原因となります。万一、この製品の内部に液体をこぼしたり、異物を落とした場合には、すぐに電源プラグを抜き、販売店またはEIZOメンテナンスセンターにご連絡ください。



丈夫で安定した場所に置く

不安定な場所に置くと、落下することがあり、けがの原因となります。万一、落とした場合は電源プラグを抜いて、販売店またはEIZOメンテナンスセンターにご連絡ください。そのまま使用すると火災、感電の原因となります。



警告

次のような場所で使用しない

火災や感電、故障の原因となります。

- ・ 屋外。車両・船舶などのような強い振動や衝撃を受ける場所への搭載。
- ・ 湿気やほこりの多い場所。
- ・ 水滴のかかる場所。浴室、水場など。
- ・ 腐食性ガス（二酸化硫黄、硫化水素、二酸化窒素、塩素、アンモニア、オゾンなど）が発生する環境。
- ・ ほこりや空气中に腐食を促進する成分（塩化ナトリウムや硫黄など）や導電性の金属などが含まれている環境。
- ・ 油煙や湯気が直接当たる場所や熱器具、加湿器の近く。
- ・ 直射日光が直接製品に当たる場所。
- ・ 可燃性ガスのある環境。



プラスチック袋は子供の手の届かない場所に保管する

包装用のプラスチック袋をかぶったりすると窒息の原因となります。



使用する電源コードが、次の要件を満たしていることを確認する

この製品に電源コードは付属していません。

* この製品を使用する国や地域の強制規格に適合したものを準備してください。

- 日本： 定格 AC125V 7A、コードタイプ VCTF、0.75mm²
- ヨーロッパ： 定格 AC250V 10A、コードタイプ H05VV-F、GTCE-3、0.75mm²
- アメリカ： 定格 AC125V 10A、コードタイプ SVT、3/18AWG (0.75mm²)
- 中国： 定格 AC250V 10A、コードタイプ 配60227 IEC53 3×0.75平方毫米



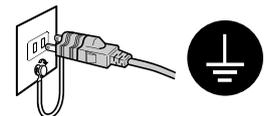
電源コードを抜くときは、プラグ部分を持つ

コード部分を引っ張るとコードが傷つき、火災、感電の原因となります。



安全（感電防止）および電磁界放射低減のため、電源コードのアースを必ず接地する

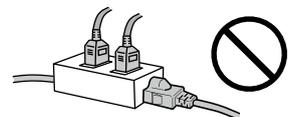
二芯アダプタのアースリード、および三芯プラグのアースが、コンセントの他の電極に接触しないようにしてください。



次のような誤った電源接続をしない

誤った接続は火災、感電、故障の原因となります。

- ・ 取扱説明書で指定された電源電圧以外への接続。
- ・ タコ足配線。



電源コードを傷つけない

電源コードに重いものをのせる、引っ張る、束ねて結ぶなどをしないでください。電源コードが破損（芯線の露出、断線など）し、火災や感電の原因となります。



警告

雷が鳴り出したら、電源プラグやコードには触れない
感電の原因となります。



アームを使用する場合は、それらの取扱説明書の指示に従い、確実に設置する
確実に設置されていないと、外れたり、倒れたりしてけがや故障の原因となります。万一、落
とした場合は電源プラグを抜いて、販売店またはEIZOメンテナンスセンターにご連絡くださ
い。そのまま使用すると火災、感電の原因となります。



リモコン用電池の取り扱いに注意する

誤った使用は破裂や液漏れ、やけどの原因となります。

- 分解や加熱をしたり、濡らしたり、ショートさせたりしない。
- 電池の取り付け、交換は正しくおこなう。
- 電池を交換する場合は、同じ種類・型番の電池を使う。
- 2本以上使用する製品での交換は、同じ種類・銘柄の新しい電池を使う。
- プラス（+）とマイナス（-）の向きを正しく入れる。
- 被覆にキズの入った電池は使用しない。
- 廃棄時は地域指定の「電池回収箱」などへ入れる。

液晶パネルが破損した場合、破損部分に直接素手で触れない

もし触れてしまった場合には、手をよく洗ってください。

万一、漏れ出た液晶が、誤って口や目に入った場合には、すぐに口や目をよく洗い、医師の診
断を受けてください。そのまま放置した場合、中毒を起こす恐れがあります。



注意

運搬のときは、接続コードやオプション品を外す

コードを引っ掛けたり、移動中にオプション品が外れたりして、けがの原因となります。



この製品の開梱や運搬のときは、2人以上でおこなう

この製品は重いため、開梱や持ち運びは必ず2人以上でおこなってください。落としたりするとけがや故障の原因となります。



通風孔をふさがない

- 通風孔の上や周囲にものを置かない。
- 風通しの悪い、狭いところに置かない。
- 横倒しや逆さにして使わない。

通風孔をふさぐと、内部が高温になり、火災や感電、故障の原因となります。



濡れた手で電源プラグに触れない

感電の原因となります。



電源プラグの周囲にものを置かない

火災や感電防止のため、異常が起きたときすぐ電源プラグを抜けるようにしておいてください。



電源プラグ周辺は定期的に掃除する

ほこり、水、油などが付着すると火災の原因となります。



クリーニングの際は電源プラグを抜く

プラグを差したままでおこなうと、感電の原因となります。



長時間使用しない場合には、安全および省エネルギーのため、本体の電源を切った後、電源コンセントから電源プラグも抜く



目次

使用上の注意	3
重要	3
目次	7
梱包品の確認	8
各部の名称と機能	9
● モニター	9
● リモコン	10
セットアップ	11
設置する	12
● 取付方法	12
接続する	13
リモコンを準備する	14
電源を入れる	15
● ログインする	16
言語を設定する	19
簡単設定をおこなう	20
ご参考に	26
● ソフトウェアバージョンを確認する	26
● HDMI機器を接続する	26
● 仕様	29
● 表示性能	30
● 製品寸法図	30
● 設置角度	30
付録	31
VCCI	31
アフターサービス	32

梱包品の確認

次のものがすべて入っているか確認してください。万一、不足しているものや破損しているものがある場合は、販売店または別紙のお客様ご相談窓口にご連絡ください。

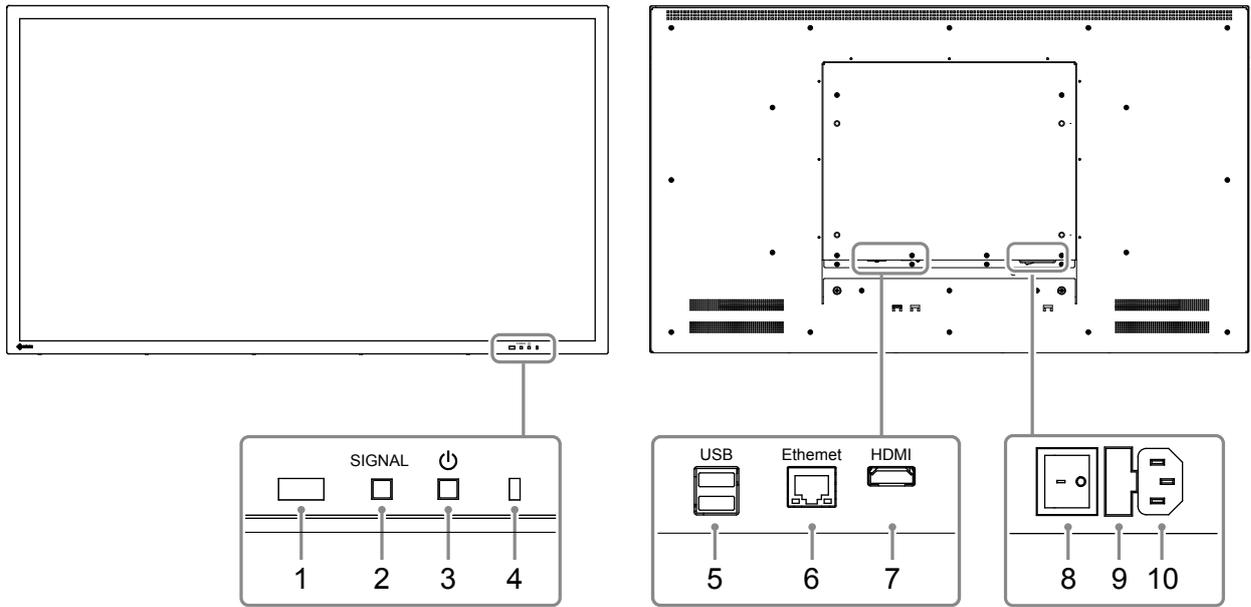
- モニター本体
- リモコン
- リモコン用単3形電池（2本）
- セットアップマニュアル（保証書付き、本書）

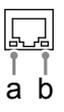
参考

- 梱包箱や梱包材は、この製品の移動や輸送用に保管していただくことをお勧めします。
-

各部の名称と機能

● モニター

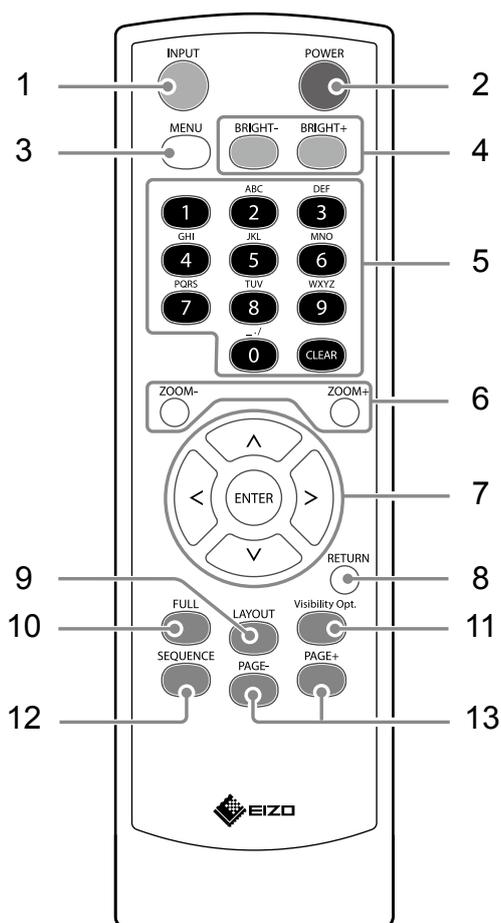


名称	詳細			
1. リモコン受光部	リモコンからの信号を受信します。			
2. SIGNAL ボタン	表示する入力信号を切り替えます。			
3. 電源ボタン	電源のオン/オフを切り替えます。			
4. 電源ランプ	モニターの動作状態を表します。			
	青	画面表示		
	青点滅	システム終了中		
	赤	電源オフ（「クイックスタート」：「オン」時 ^{※1} ）		
	消灯	電源オフ（「クイックスタート」：「オフ」時 ^{※1} ）		
5. USBダウンストリームポート	USBマウス、またはUSBメモリーなどのストレージデバイスを接続します。 ^{※2}			
6. Ethernetポート	ネットワークケーブルを接続します。			
		a) Link LED	緑	ネットワーク接続が確立
			消灯	ネットワーク接続が未確立
	b) Status LED	橙点滅	データ通信中	
7. HDMIコネクタ	HDMI対応の外部機器を接続します。			
8. 主電源スイッチ	主電源のオン/オフを切り替えます。 :オン ○:オフ			
9. ヒューズボックス	電源ヒューズが取り付けられています。			
10. 電源コネクタ	電源コードを接続します。			

※1 「クイックスタート」では電源オフ時の状態を設定できます。詳細は、設定マニュアルを参照してください。

※2 その他のUSB機器（USBキーボードやUSBハブなど）を接続することはできません。

● リモコン



名称	詳細
1. INPUT	表示する入力信号を切り替えます。
2. POWER	電源のオン/オフを切り替えます。
3. MENU	モニターの調整メニューを表示/終了します。
4. BRIGHT-/BRIGHT+	モニター画面の明るさを調整します。
5. 数字ボタン (0~9) / CLEAR	数字や文字を入力するときに使用します。
6. ZOOM-/ZOOM+	ネットワークカメラの表示倍率を調節します。
7. ^/∨/</>、ENTER	ネットワークカメラの操作 (パン、チルト) や設定、モニターのシステム設定などをおこなうときに使用します。
8. RETURN	メニュー操作時、1つ上の階層に戻ります。
9. LAYOUT	ライブ画面のレイアウトを変更します。 押すたびに、1面 → 3面 → 4面 → 9面 → 16面 → 8面 → カスタムスクリーン → 1面の順にレイアウトが切り替わります。
10. FULL	ライブ画面のメニューを表示/非表示します。
11. Visibility Opt. ※1	視認性最適化機能のオンまたはオフを切り替えます。
12. SEQUENCE	カメラ画像のシーケンス表示のオンまたはオフを切り替えます。
13. PAGE-/PAGE+	ライブ画面に表示するカメラ画像のページを切り替えます。

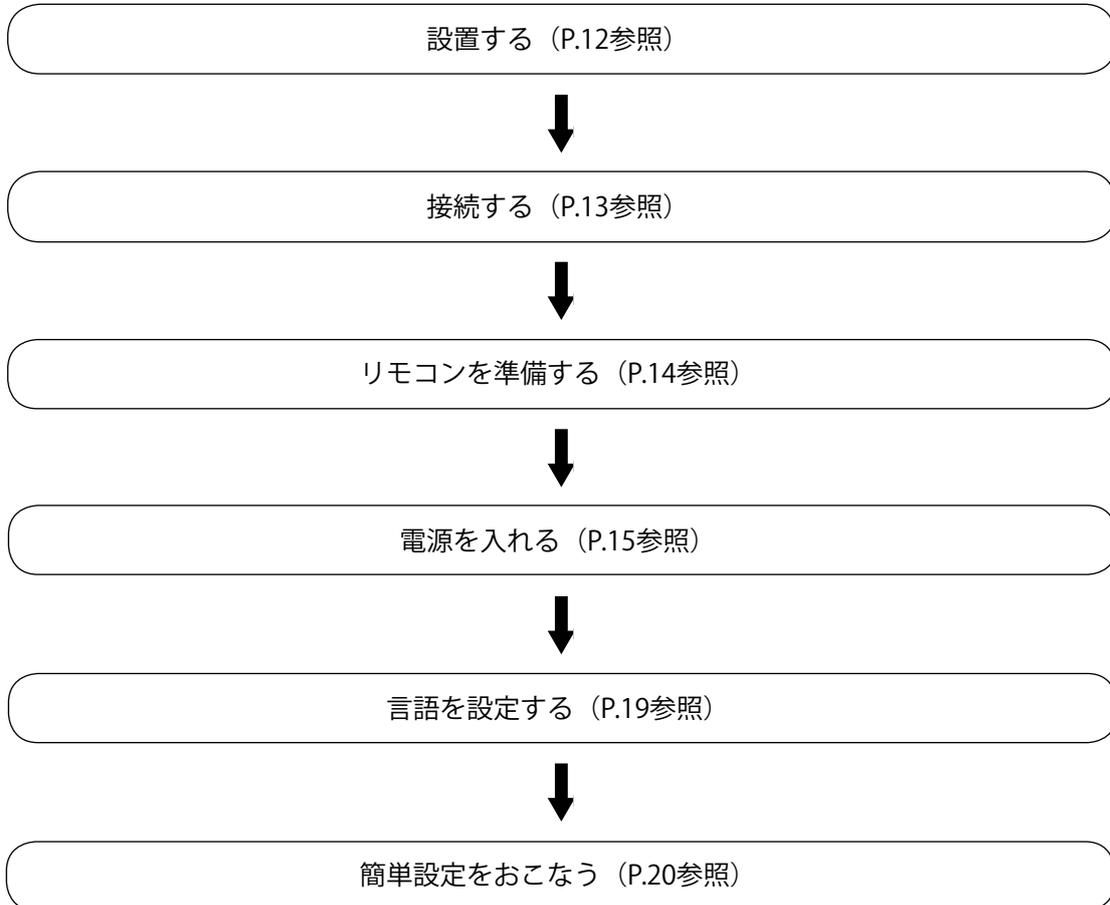
※1 一部、「Smart」と記載しているリモコンがあります。

セットアップ

モニターにネットワークカメラの画像を表示するまでを設定します。

このモニターの操作や設定は、リモコンとUSBマウスのどちらを使用しても操作することができます。詳細は、各ページを参照してください。

セットアップの流れ



ウィザード形式で次の項目を設定します。

- モニターの日付と時刻
- モニターのネットワーク情報
- ネットワークカメラの自動検出
- カメラ画像の表示位置

以上でセットアップは完了です。

モニターにネットワークカメラの画像が表示されます。

注意点

- モニターの起動時に表示されるメニューやメッセージの言語は、販売地域によって異なります。
- 簡単設定では、モニターと同じサブネット内に設置されているネットワークカメラのみ検出されます。ネットワークカメラが異なるサブネット上に設置されている場合は、カメラを手動で登録する必要があります（詳細は、設定マニュアル「第2章 モニター画面から設定する」を参照してください）。

設置する

● 取付方法

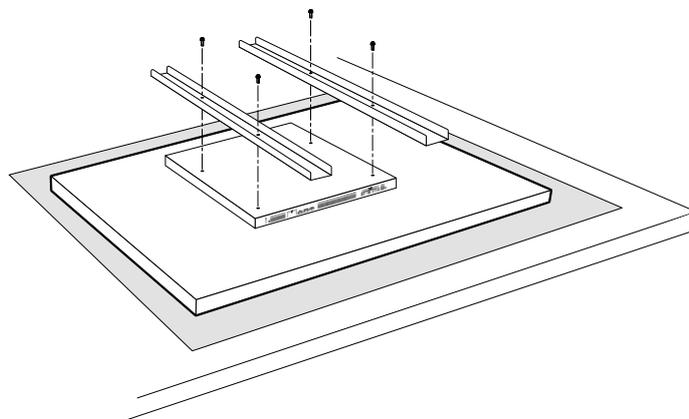
注意点

- 他社製のアームを使用する場合は、次の点をアームメーカーにご確認の上、VESA規格準拠のものを選択してください。
 - ねじ：M8×1.25
 - 穴の深さ：最大15 mm
 - 取り付け部のねじ穴間隔：400 mm×200 mm
 - プレート部の厚み：2.6 mm
 - 許容質量：モニター本体の質量とケーブルなどの装着物の総質量に耐えられること
- アームを使用する場合は、次の範囲（チルト角）で使用してください。
 - 前：30°、後：30°
- モニターを縦方向に回転させないでください。
- ケーブル類は、アームを取り付けた後に接続してください。
- モニターおよびアームは重いため、落としたりするとけがや故障の原因になります。
- 定期的になじの締め付けを確認してください。締め付けが不十分な場合、モニターが外れ、けがや故障の原因となります。

1. 液晶パネル面が傷つかないように、安定した場所にやわらかい布などを敷いた上に、液晶パネル面を下に向けて置きます。

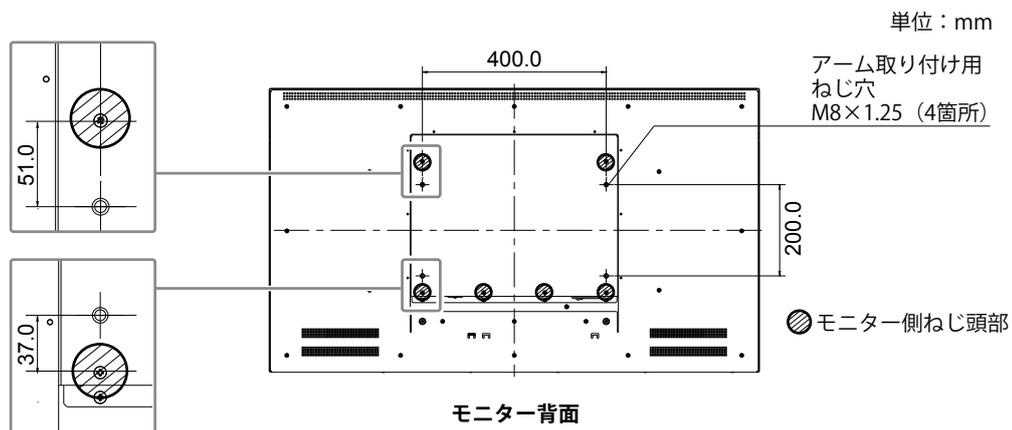
2. モニターにアームを取り付けます。

アームの取扱説明書で指定のねじを使って取り付けます。ねじを含む取り付けの詳細は、アームの取扱説明書を参照してください。



注意点

- 使用するアームによっては、モニター背面に取り付けられているねじと干渉する場合があります。干渉する場合は、スペーサーを別途、準備してください。スペーサーは、5 mm以上の厚みが必要です。

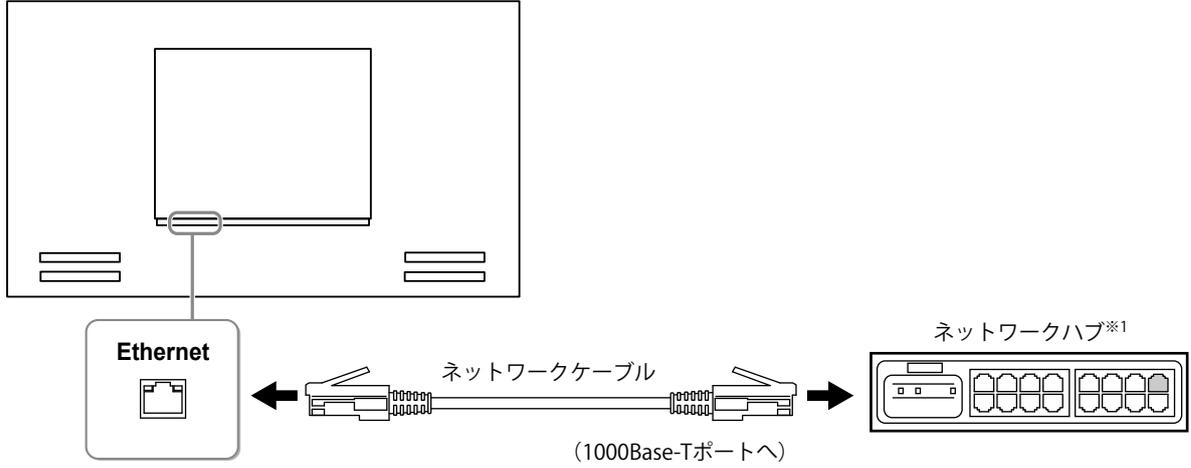


接続する

次の手順でネットワークカメラとモニターを接続します。

1. ネットワークカメラをネットワークハブ経由でモニターに接続します。

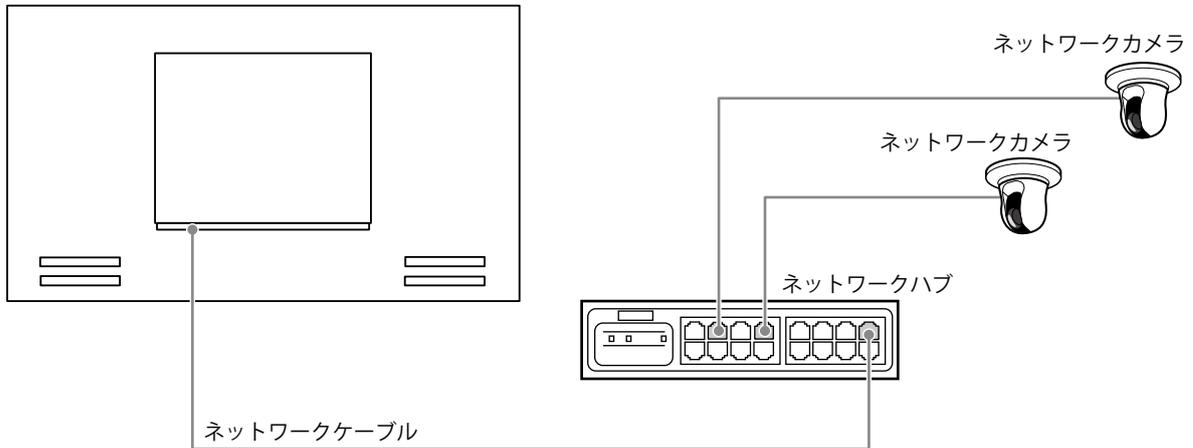
1. ネットワークケーブル（ストレートケーブル、カテゴリ5e以上）をモニターとネットワークハブのLANポートに接続します。



※1 ハブは1000Base-T対応のハブを使用してください。また、ネットワークカメラによってはPoE機能に対応している必要があります。ネットワークカメラの取扱説明書に従ってください。

2. ネットワークカメラをネットワークハブに接続します。
ネットワークカメラとネットワークハブの接続については、ネットワークカメラの取扱説明書を参照してください。

接続例



参考

- ・最大16台のネットワークカメラを接続できます。

2. 電源コードをモニターの電源コネクタと電源コンセントに接続します。

電源コードをモニターの奥まで差し込んでください。

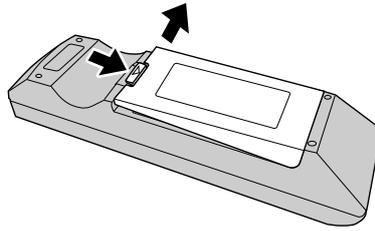
注意点

- ・ケーブル類を束ねて配線しないでください。

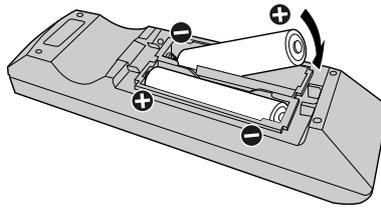
リモコンを準備する

リモコンに乾電池を入れます。この製品の操作、設定にはリモコンを使用します。

1. リモコンの底面を上にし、つまみを押してロックを外し、カバーを取り外します。

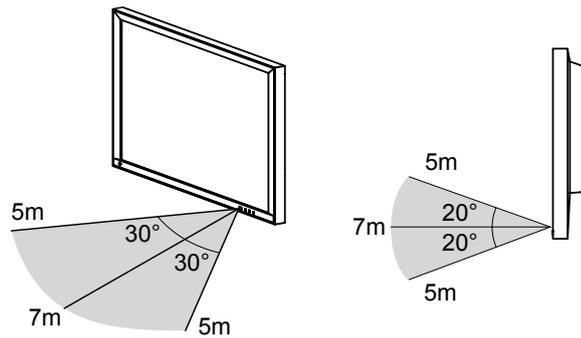


2. 単3形乾電池を入れ、カバーを元に戻します。



注意点

- リモコンは次の図の範囲内で使用してください。



- 複数台のモニターを設置する場合は、リモコン操作が相互に影響しないよう間隔を空けてください。リモコンの信号を受信したすべてのモニターが同じ動作をします。

電源を入れる

1. モニター背面の主電源スイッチを入れます。

工場出荷設定時は主電源スイッチが入っています。

2. モニター前面の またはリモコンのPOWER を押します。

電源ランプが青色に点灯し、ライブ画面が表示されます。ライブ画面については、操作マニュアルを参照してください。

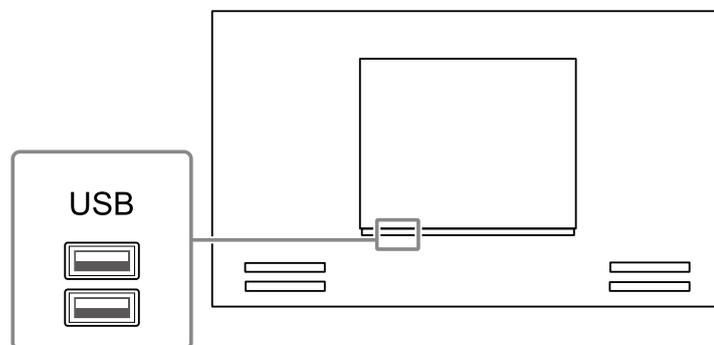


注意

- 初期設定では、電源を入れてからライブ画面が表示されるまでに約1分かかります（起動中を示す回転バーが表示されます）。モニターの起動中は電源を切らないでください。
- 初期設定時では、英語で表示されます。言語設定方法は（「言語を設定する」（P.19））を参照してください。
- モニターの初回起動時は、モニターやネットワークカメラを操作するためのメニューが表示されます。
- ネットワークカメラが登録されていないときは、ネットワークカメラ画像表示エリアに「未登録」のメッセージが表示されます。

参考

- 電源オフ時の状態を変更することによって、ライブ画面が表示されるまでの時間を短くすることができます（クイックスタート）。詳細は、設定マニュアルを参照してください。
- 電源を切る場合は、モニターの前面の  またはリモコンのPOWER を押します。
- USBマウスを使って操作する場合は、モニター背面のUSBダウンストリームポートにマウスを接続します。



メニューの基本操作方法

それぞれのメニューは、リモコンやUSBマウスを使って操作することができます。
メニューが表示されていない場合は、リモコンのFULLを押す、またはUSBマウスで画面をクリックするとメニューが表示されます。

リモコンを使用する場合

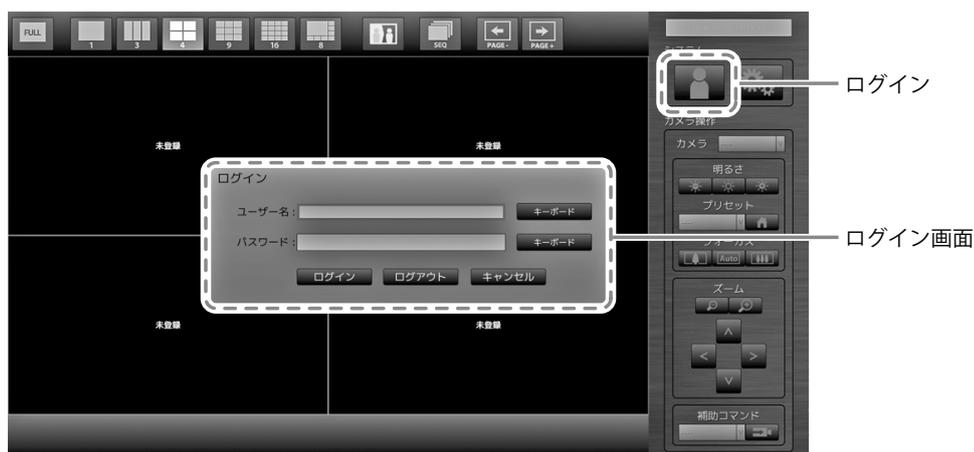
項目	操作方法
項目を選択するとき	△/▽/◀/▶を押します。
選択した項目を決定するとき	ENTERを押します。
設定を変更するとき	設定ボタンの場合： ENTERを押します（ズーム、位置調整を除く）。 リストボックスの場合： 1. ENTERを押します。 リストボックスが緑色に反転します。 2. △または▽で設定を選択します。 3. ENTERを押します。
1つ上の階層に戻るとき	RETURNを押します。 参考 ・ 設定中の変更を取り消す場合は、RETURNを押します。
設定画面を終了するとき	1. 設定項目一覧から▽で「終了」を選択します。 2. ENTERを押します。

マウスを使用する場合

設定する項目を選択し、クリックします。

● ログインする

1.  (ログイン) が選択されていることを確認してENTERを押します。
ログイン画面が表示されます。



参考

- ・ 選択中の項目は緑色に表示されます。

2. 「ユーザー名」と「パスワード」を入力します。

1. 各テキストボックスを選択してENTERを押します。

テキストボックスが緑色に反転します。

2. 次のユーザー名とパスワードを入力してENTERを押します。

ユーザー名：「admin」

パスワード：「admin」

参考

- 上記のユーザー名とパスワードは初期設定値です。

文字の入力方法

1. ENTERを押します。

テキストボックスが緑色に反転します。

2. 数字ボタン（0～9）を押します。

ボタンを続けて押すと、文字が切り替わります。文字の入力順序は、次の表を参照してください。

ボタン	入力文字									
0	0	-	_	:	.	/	(スペース)			
1	1									
2	a	b	c	A	B	C	2			
3	d	e	f	D	E	F	3			
4	g	h	i	G	H	I	4			
5	j	k	l	J	K	L	5			
6	m	n	o	M	N	O	6			
7	p	q	r	s	P	Q	R	S	7	
8	t	u	v	T	U	V	8			
9	w	x	y	z	W	X	Y	Z	9	

次の文字を入力するときは > を押します。

文字を削除するときは CLEAR を押します。

3. ENTERを押します。

参考

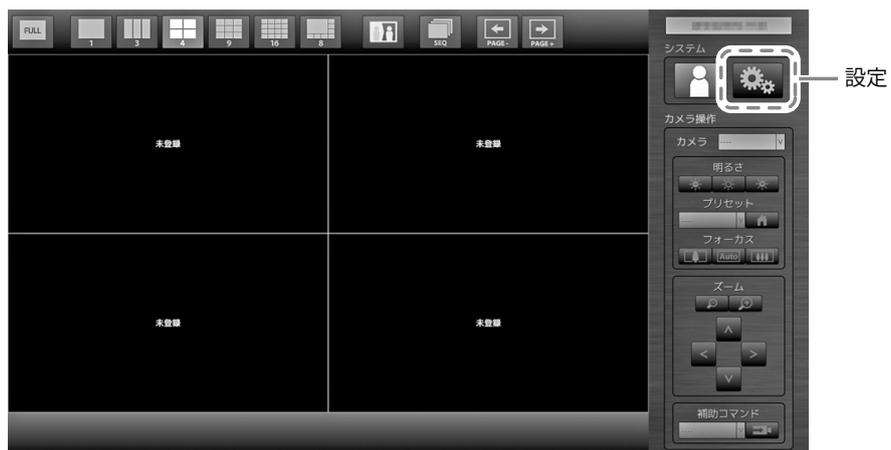
- ネットワークアドレスの入力方法
ネットワークアドレスのテキストボックスは、「.」で区切られています。
- 3桁の数値を入力すると、自動的に次の入力位置に移動します。
- 2桁や1桁の数値の場合は、> を押すと次の入力位置に移動します。
- USBマウスを使用している場合
- 「.」を入力すると次の入力位置に移動します。
- 文字の入力は、文字入力画面の「キーボード」をクリックします。画面にキーボードが表示されますので、キーをクリックして入力します。

注意点

- 文字入力画面の「キーボード」はリモコンで選択することができません。

3. 「ログイン」を選択してENTERを押します。

ライブ画面に戻り、（設定）が選択できるようになります。



言語を設定する

設定メニューから、ライブ画面のメニューおよび設定画面の表示言語を設定します。

1.  (設定) を選択してENTERを押します。
設定画面が表示されます。
2. 「システム」が選択されていることを確認してENTERを押します。
3. 「その他システム設定」を選択してENTERを押します。



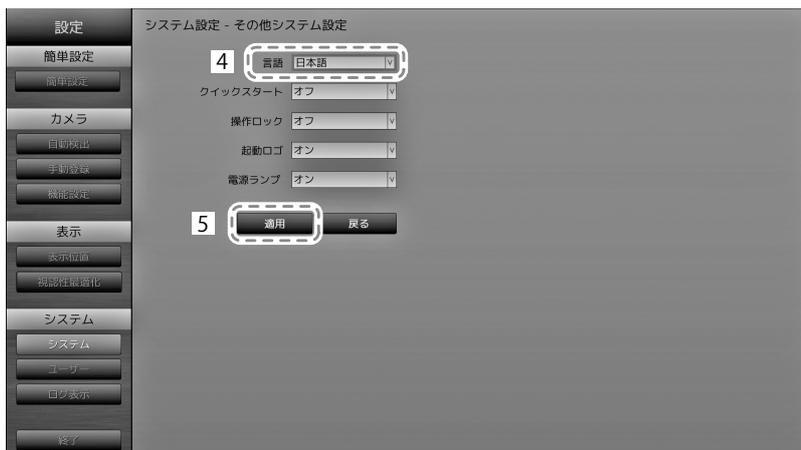
現在の設定値を表示しています。

4. 「言語」を選択してENTERを押します。
リストボックスを選択してENTERを押します。△ または ∨ で言語を選択してENTERを押します。

注意点

- ・ HDMI信号入力の場合、「Polski」を選択したときの表示言語は英語になります。

5. 「適用」を選択してENTERを押します。



設定完了画面が表示されます。「OK」を選択してENTERを押します。

6. RETURNを押します。

簡単設定をおこなう

モニターにネットワークカメラの画像を表示するための設定をおこないます。

1. ネットワークカメラを起動します。

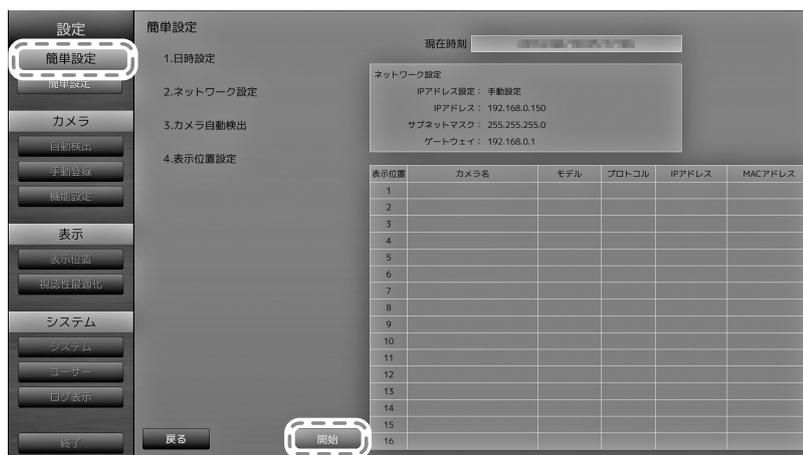
ネットワークカメラの設定については、ネットワークカメラの取扱説明書を参照してください。

注意点

- ・ パナソニック社製およびアクシス社製のネットワークカメラ以外はONVIFで接続します。カメラ側の設定でONVIFが有効になっていることを確認してください。

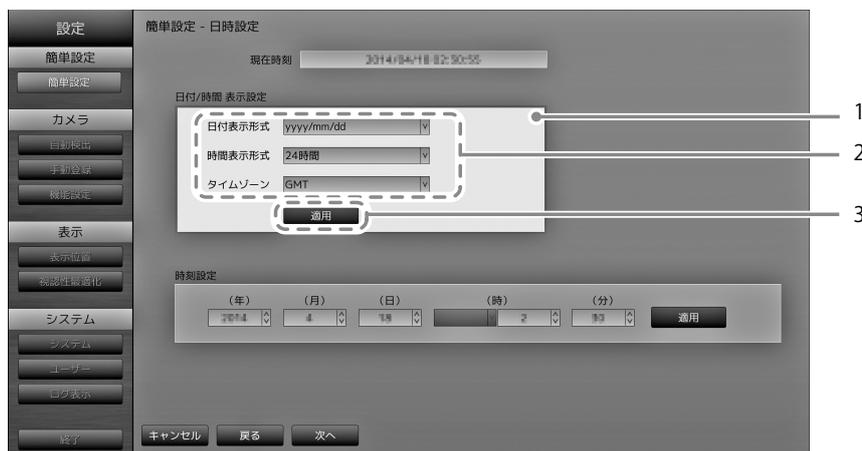
2. 「簡単設定」が選択されていることを確認してENTERを押します。

3. 「開始」が選択されていることを確認してENTERを押します。



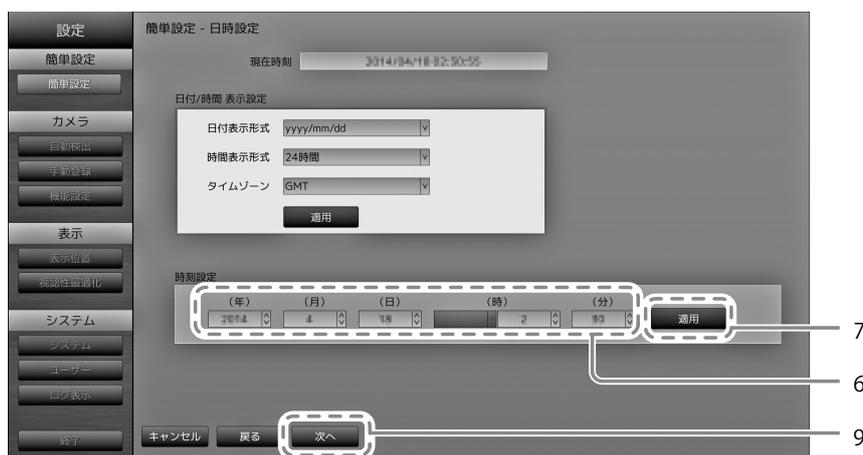
簡単設定ウィザードが開始され、日時設定画面が表示されます。

4. モニターの日付と時刻を設定します。



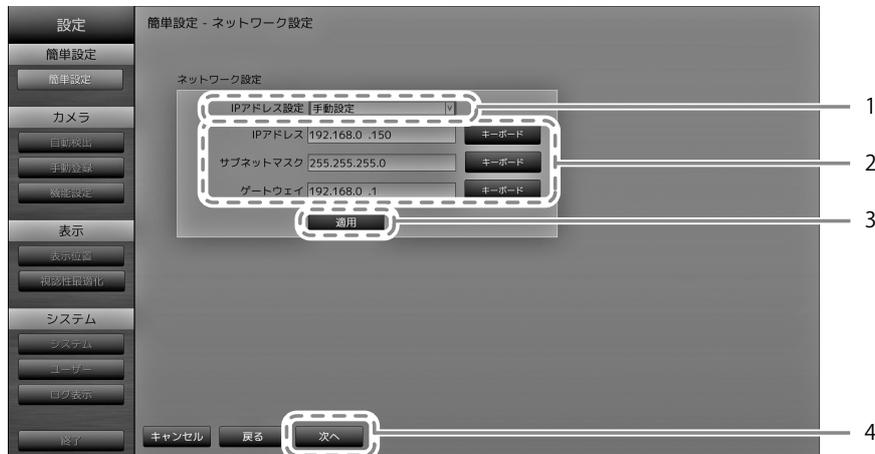
1. 「日付/時間表示設定」を選択してENTERを押します。
2. 「日付表示形式」「時間表示形式」「タイムゾーン」を設定します。
各項目のリストボックスを選択してENTERを押します。
AまたはVで設定を選択してENTERを押します。
3. 設定が完了したら「適用」を選択してENTERを押します。
設定完了画面が表示されます。「OK」を選択してENTERを押します。
4. RETURNを押します。

5. 入またはVで「時刻設定」を選択してENTERを押します。



6. 「(年)」 「(月)」 「(日)」 「(時)」 「(分)」を設定します。
各項目のリストボックスを選択してENTERを押します。
入またはVで設定を選択してENTERを押します。
7. 設定が完了したら「適用」を選択してENTERを押します。
設定完了画面が表示されますので、ENTERを押して「OK」を選択してください。
8. RETURNを押します。
9. 「次へ」を選択してENTERを押します。
ネットワーク設定画面が表示されます。

5. モニターのネットワーク情報を設定します。



1. 「IPアドレス設定」が選択されていることを確認してENTERを押します。
入またはVで設定を選択してENTERを押します。
「手動設定」を選択した場合は、手順2へ進みます。
「DHCP」を選択した場合は、手順3へ進みます。
2. 「IPアドレス」「サブネットマスク」「ゲートウェイ」を設定します。
各項目のリストボックスを選択してENTERを押します。
各値を入力します。入力方法については「文字の入力方法」(P.17)を参照してください。

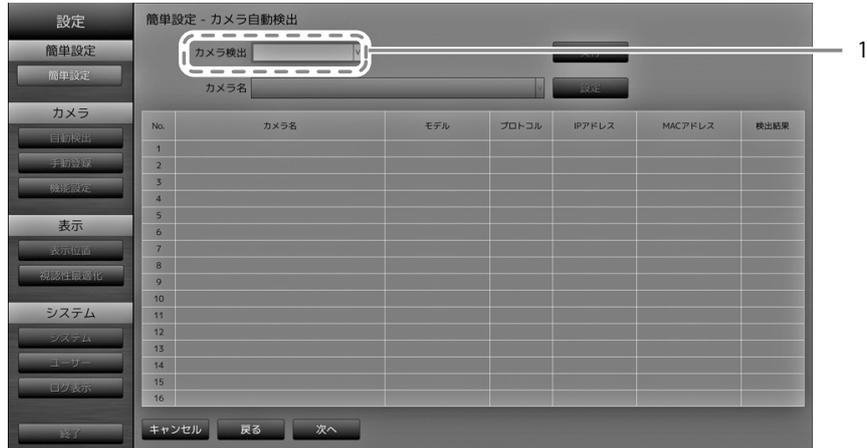
注意点

- ゲートウェイがない環境の場合は、「ゲートウェイ」を設定する必要はありません。初期設定のままとするか「0.0.0.0」と設定してください。

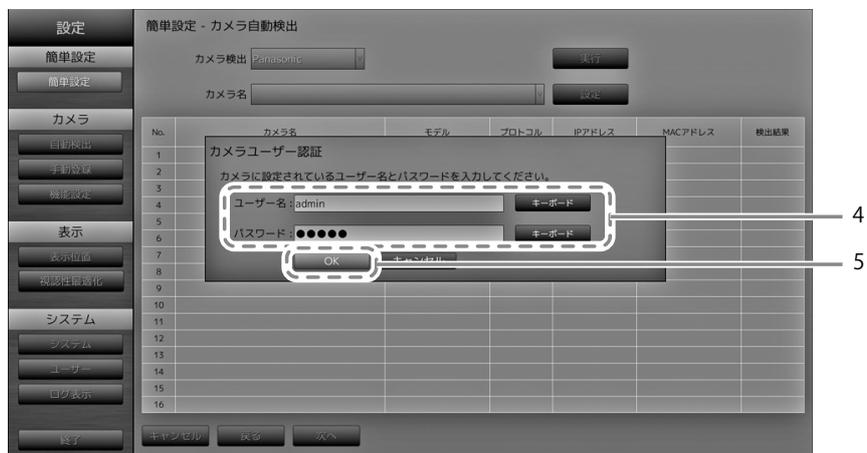
3. 設定が完了したら「適用」を選択してENTERを押します。
設定完了画面が表示されますので、ENTERを押して「OK」を選択してください。
4. 「次へ」を選択してENTERを押します。
ネットワークカメラの自動検出画面が表示されます。

6. ネットワークカメラを自動検出します。

1. 「カメラ検出」を選択してENTERを押します。
2. \wedge または \vee でカメラ種別を選択してENTERを押します。



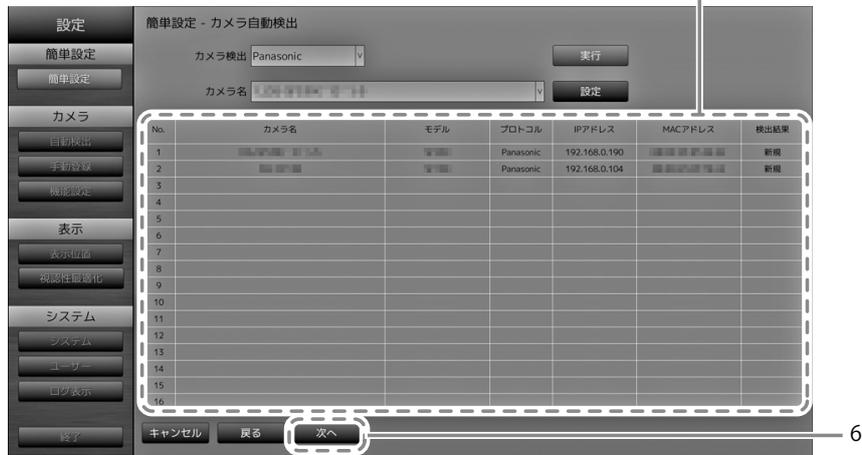
3. 「実行」が選択されていることを確認してENTERを押します。
カメラユーザー認証画面が表示されます。



4. ネットワークカメラに設定されている、管理者権限を持つユーザーの「ユーザー名」と「パスワード」を入力します。
初期設定では、次の値が入力されています。必要に応じて変更してください。
ユーザー名とパスワードについては、システム管理者にお問い合わせください。
 - ユーザー名：「admin」
 - パスワード：「12345」

5. 「OK」を選択してENTERを押します。
「検索中」と表示され、自動検出が始まります。
検出されたネットワークカメラの情報が表示されます。

ネットワークカメラの
検出結果が表示されます。



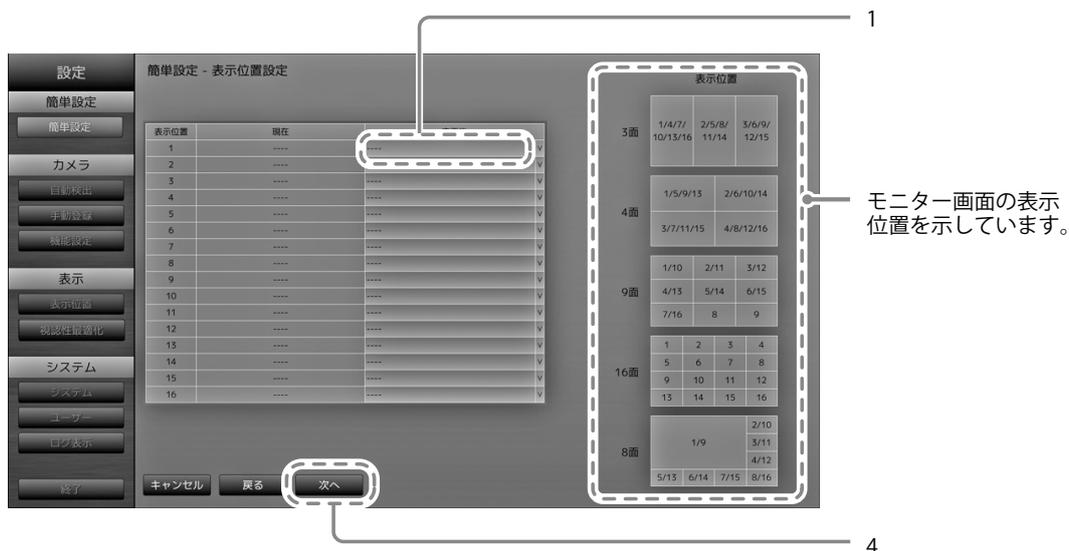
検出結果	詳細
空白	登録されているネットワークカメラで情報の更新がない、または未接続の場合
新規	未登録のネットワークカメラの場合、または登録済みのネットワークカメラで情報の更新があった場合
重複	IPアドレスの重複したネットワークカメラがある場合

6. 検出が終了したら「次へ」を選択してENTERを押します。
ネットワークカメラの表示位置設定画面が表示されます。

参考

- ネットワークカメラが自動検出されない場合は、設定マニュアル「第4章 こんなときは」を参照してください。
- カメラ名はカメラ側に設定されている名称が表示されます。名称が同じ場合は、カメラ名の後ろに自動的に番号が振られます（例：camera_1）。
- アクシス社製ネットワークカメラの場合
 - ユーザー名とパスワードが正しく設定されていない状態で自動検出を実行すると、モデル名には「-----」と表記されます。
 - ユーザー名とパスワードが正しく設定されているが、検出されたIPアドレスが登録済みのネットワークカメラと重複する場合は、カメラ名には「モデル名-MACアドレス」、モデル名には「-----」と表記されません。

7. ネットワークカメラの画像を表示する位置を設定します。

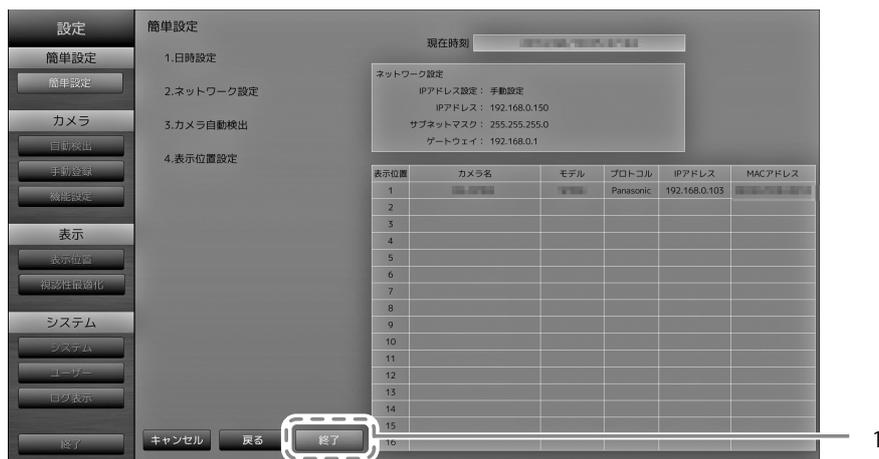


1. ENTER を押します。
変更後のリストボックスが選択されます。
2. 画像を表示したい位置にネットワークカメラを設定します。
設定したい表示位置のリストボックスを選択して ENTER を押します。
▲または▼でネットワークカメラを選択して ENTER を押します。
3. 設定が完了したら RETURN を押します。
4. 「次へ」を選択して ENTER を押します。

注意点

- 手順6で検出されたすべてのカメラを設定する必要があります。また、同じネットワークカメラを2箇所以上に設定することはできません。正しく設定されていないと、「次へ」を選択することができません。

8. 簡単設定を終了します。



1. 「終了」が選択されていることを確認して ENTER を押します。
設定完了画面が表示されますので、ENTER を押して「OK」を選択してください。
- 以上で、簡単設定が終了します。

9. 設定画面を終了します。



1. 「戻る」を選択してENTERを押します。
2. 「終了」を選択してENTERを押します。

ライブ画面に戻ります。

モニターにネットワークカメラの画像が表示されていることを確認してください。

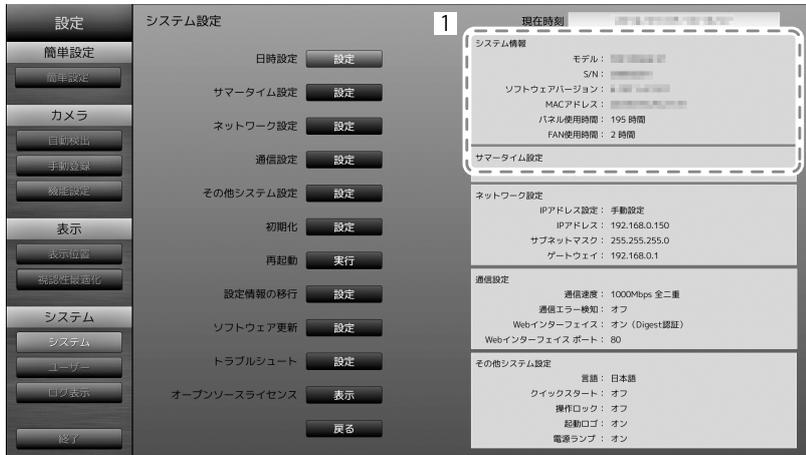
(例)



ご参考に

● ソフトウェアバージョンを確認する

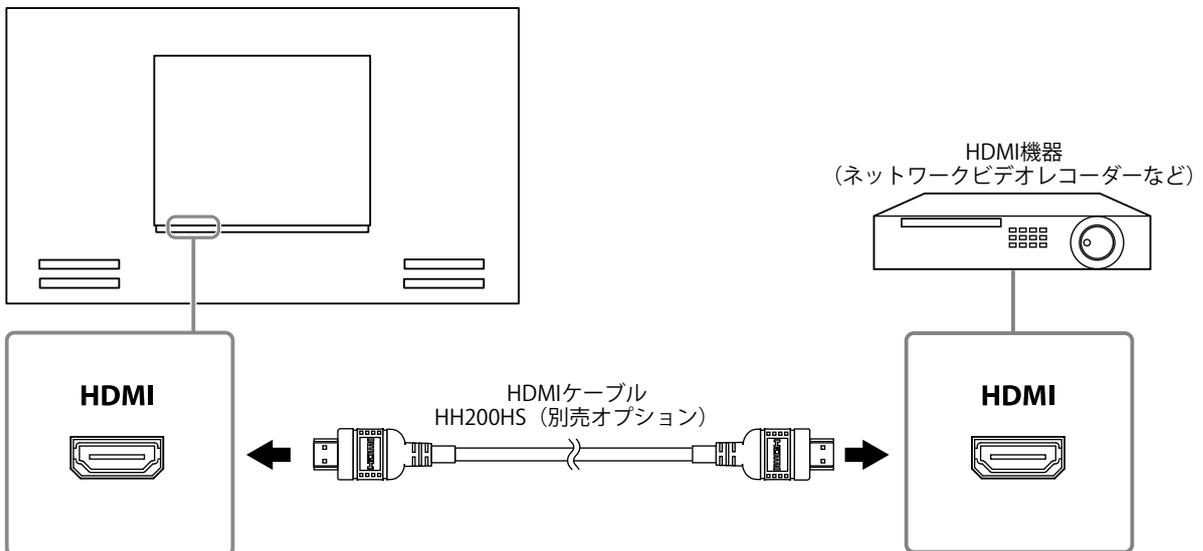
1. 「システム」が選択されていることを確認してENTERを押します。
システム情報に現在のソフトウェアバージョンが表示されています。



● HDMI機器を接続する

この製品にHDMIに対応した機器を接続し、ネットワークカメラの映像と切り替えて表示することができます。

接続例



対応解像度 / 対応フォーマット

この製品は次の解像度 / フォーマットに対応しています。

PC信号入力時

解像度	対応信号	垂直走査周波数	ドットクロック
640×480	VGA、CEA-861	60 Hz	148.5 MHz (最大)
720×400	VGA TEXT	70 Hz	
720×480 (4:3)	CEA-861	60 Hz	
720×480 (16:9)	CEA-861	60 Hz	
720×576 (4:3)	CEA-861	50 Hz	
720×576 (16:9)	CEA-861	50 Hz	
800×600	VESA	60 Hz	
1024×768	VESA	60 Hz	
1280×720	CEA-861	60 Hz	
1280×960	VESA	60 Hz	
1280×1024	VESA	60 Hz	
1680×1050	VESA CVT、VESA CVT RB	60 Hz	
1920×1080 ^{※1}	CEA-861	60 Hz	

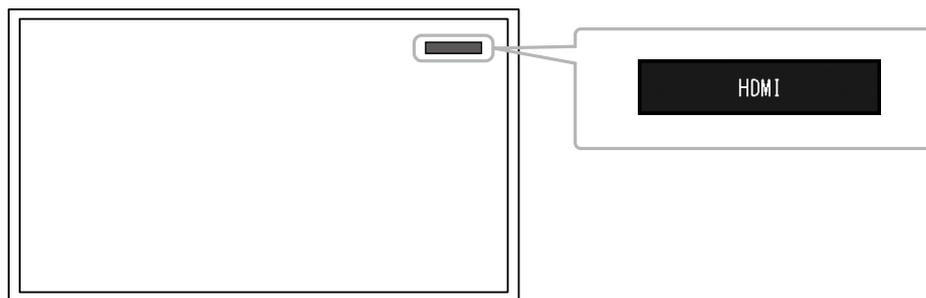
※1 推奨解像度です。

ビデオ信号入力時

- 映像信号
 - 480p / 720p / 1080p : 60 Hz
 - 576p / 720p / 1080p : 50 Hz

入力信号を切り替える

リモコンのINPUT を押すと、入力信号が切り替わります。
画面右上に選択された入力ポート名が表示されます。



参考

- 本体操作ボタンの SIGNAL で入力を切り替えることもできます。

画面の明るさを調整する

バックライト（液晶パネル背面の光源）の明るさを変化させて、画面の明るさを調整します。

設定範囲

0～100

設定方法

1. リモコンの BRIGHT- または BRIGHT+ を押します。
明るさ調整メニューが表示されます。



2. BRIGHT- または BRIGHT+ で設定します。
メニューは約5秒後に自動的に消えます。

カラースペースを指定する

入力された信号のカラースペースを指定します。正しい色が表示できない場合に設定を変更してください。

注意点

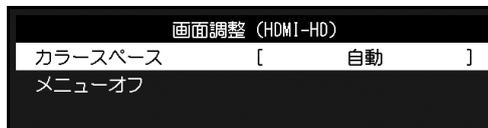
- ・ PC信号入力時は「オート」を選択できません。

設定範囲

オート、YUV 4:2:2、YUV 4:4:4、RGBフルレンジ、RGBリミテッドレンジ

設定方法

1. リモコンの MENU を押します。
調整メニューが表示されます。



2. 上または下で「カラースペース」を選択し、ENTER を押します。
3. 上または下で設定します。



4. 設定が完了したら ENTER を押します。
5. MENU を押して、調整メニューを終了します。

●仕様

液晶パネル	種類	VA (アンチグレア)
	バックライト	LED
	サイズ	116.84 cm (46.0) 型 (可視域対角116.8 cm)
	解像度	1920ドット×1080ライン
	表示面積 (横×縦)	1018.08 mm x 572.67 mm
	画素ピッチ	0.53025 mm
	表示色	8bitカラー： 1677万色
	視野角 (水平/垂直、標準値)	178° / 178°
	コントラスト比 (標準値)	4000 : 1
	応答速度 (標準値)	約16 ms (黒→白→黒)
		約6.5 ms (中間域階調)
LAN	規格	IEEE802.3ab (1000BASE-T)、IEEE802.3u (100BASE-TX)
	通信速度	1000Mbps、100Mbps
	対応プロトコル	TCP/IP
	IPバージョン	4
映像信号 (ネットワーク)	端子	RJ-45
	動画圧縮形式	H.264、MJPEG
	最大解像度	H.264：1920×1080※1 MJPEG：640×480
	最大フレームレート	30fps
	最大ビットレート	8192kbps
ネットワークカメラ表示台数	最大16台	
映像信号 (HDMI)	入力端子	HDMI
	伝送方式	TMDS (Single Link)
	デジタル走査周波数 (水平/垂直)	31 kHz ~ 68 kHz / 49 Hz ~ 61 Hz (VGA TEXT時：69 Hz ~ 71 Hz)
	ビデオ信号対応 フォーマット	480p / 720p / 1080p : 60 Hz 576p / 720p / 1080p : 50 Hz
USB	ポート	ダウンストリーム×2
	規格	USB Specification Revision 2.0 準拠
	通信速度	480Mbps (ハイスピード)、12Mbps (フルスピード)、 1.5Mbps (ロースピード)
	供給電源	最大500 mA/1ポート
電源	電源入力	AC 100 V ±10%、50 / 60 Hz、1.3 A
	最大消費電力	120 W以下
	待機時消費電力	26 W以下 (「クイックスタート」：「オン」時)
6 W以下 (「クイックスタート」：「オフ」時)		
機構	外観寸法	1067.0 mm x 622.5 mm x 80.4 mm (幅×高さ×奥行)
	質量	約19.6 kg
動作環境条件	温度	0 °C ~ 40 °C
	湿度	20 % ~ 80 % R.H. (結露なきこと)
	気圧	540 hPa ~ 1060 hPa
輸送 / 保存環境条件	温度	-20 °C ~ 60 °C
	湿度	10 % ~ 95 % R.H. (結露なきこと)
	気圧	200 hPa ~ 1060 hPa

※1 最大解像度を超えると、画像は表示されません。ネットワークカメラの解像度およびビットレートを下げてください。

● 表示性能

この製品の表示性能は次のとおりです。

H.264（「ビットレート」設定が「4096kbps」の場合）

1面表示時	1920×1080 / 30fps
3面表示時	640×1024 / 30fps
4面表示時	1920×1080 / 20fps
8面表示時	1280×720 / 20fps
9面表示時	1280×720 / 20fps
16面表示時	640×480 / 30fps

MJPEG

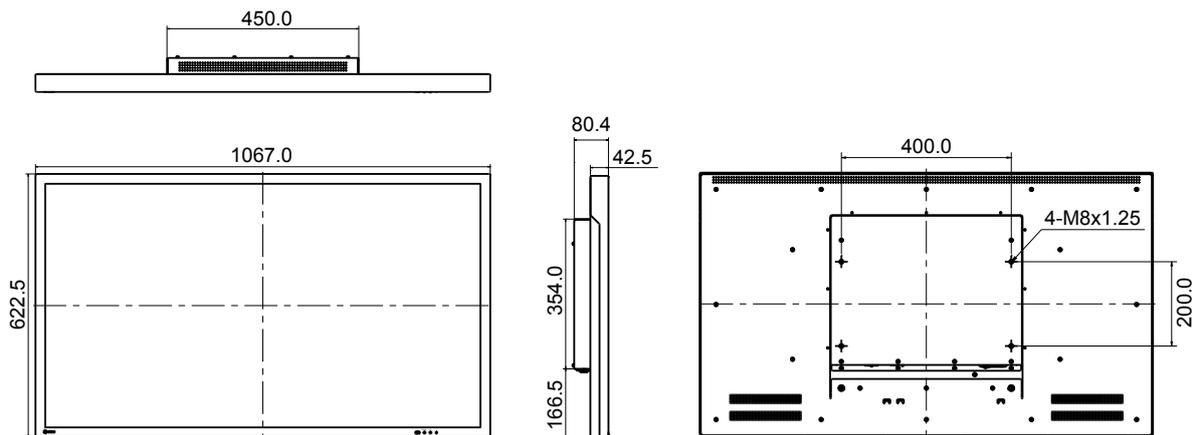
640×480 / 30fps

注意点

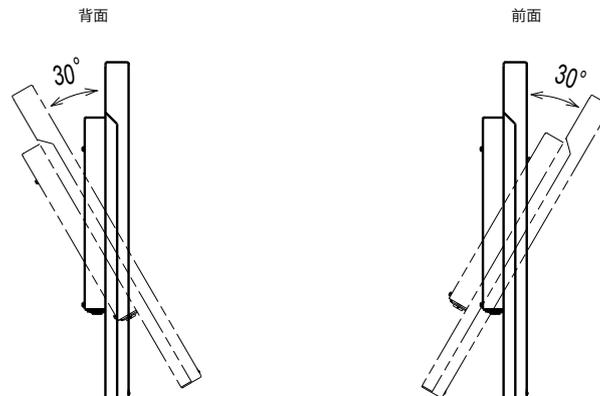
- ・ 上記は参考値です。ネットワークカメラの設定やネットワークの設置環境などにより表示性能を超えると、画像が正しく表示されません。画像が正しく表示されない場合は、ネットワークカメラの解像度およびビットレートを下げてください。ネットワークカメラの設定は使用するカメラの取扱説明書に従ってください。

● 製品寸法図

単位：mm



● 設置角度



注意点

- ・ モニター内部の温度上昇を避けるために、設置角度は±30°以内で設置してください。

VCCI

この装置は、クラスA情報技術装置です。この装置を家庭環境で使用すると電波妨害を引き起こすことがあります。この場合には使用者が適切な対策を講ずるよう要求されることがあります。
また、製品の付属品（ケーブルを含む）や当社が指定するオプション品を使用しない場合、VCCIの技術基準に適合できない恐れがあります。

VCCI-A

アフターサービス

製品の使い方に関するお問い合わせ

EIZOコンタクトセンターでは、製品の機能説明や操作方法に関するご相談を受け付けております。お問い合わせの際は、事前に製品の取扱説明書やEIZO WebサイトのFAQ、互換性情報をご確認ください。

EIZO Web サイト（製品に関するお問い合わせ）

<http://www.eizo.co.jp/support/product/>



EIZO コンタクトセンター

受付時間：月～金 9：30～17：30（祝日、当社休業日を除く）

ナビダイヤル  0570-200-557

（通話料はお客様のご負担となります）

修理を依頼されるとき

- ・保証期間中の場合
保証書の規定に従い、EIZO メンテナンスセンターにて修理または交換をさせていただきます。お買い上げの販売店、またはEIZO メンテナンスセンターにご連絡ください。
- ・保証期間を過ぎている場合
お買い上げの販売店、またはEIZO メンテナンスセンターにご相談ください。修理範囲（サービス内容）、修理費用の目安、修理期間、修理手続きなどを説明いたします。

修理を依頼される場合にお知らせいただきたい内容

- ・お名前、ご連絡先の住所、電話番号/FAX 番号
- ・お買い上げ年月日、販売店名
- ・製品名、製造番号
製造番号は、本体の背面部のラベル上に表示されている6桁の番号です。
例) S/N 123456
- ・使用環境（コンピュータ/グラフィックスボード/OS、システムのバージョン/表示解像度など）
- ・故障または異常の内容（できるだけ詳細に）

修理について

- ・修理の際に当社の品質基準に達した再生部品を使用することがあります。
- ・修理状況や補修用性能部品の在庫切れ等により修理できない場合は、修理に代えて同等性能製品への置き換えを提案させていただくことがあります。

EIZO では、修理のお申込みをスムーズにおこなっていただくために、インターネットでのお申込みをおすすめしております。

Web 修理受付 (24 時間 365 日受付)

<http://www.eizo.co.jp/support/after/>

混雑状況によっては、お時間をいただく場合がありますのでご了承ください。

当社休日および営業時間外にお申し込みいただいた場合は、翌営業日以降にご連絡いたします。



お電話でのお問い合わせ

EIZOメンテナンスセンター

受付時間：月～金 9：30～17：30（祝日、当社休日を除く）

ナビダイヤル  **0570-07-1145**
(通話料はお客様のご負担となります)

製品回収、リサイクルシステムについて

パソコンおよびパソコン用モニターは「資源有効利用促進法」の指定再資源化製品に指定されており、メーカーは自主回収および再資源化に取り組むことが求められています。

当社製品は、一般社団法人「パソコン3R推進協会」が回収させていただきます。

回収を希望されるお客様は当社のWebサイトよりお申し込みください。

(<http://www.eizo.co.jp>)

※ この製品は業務用途を意図した製品ですので、ご使用後廃棄される場合は有償となります。

保証書

この保証書は、購入日が分かる書類（納品書やレシートなど）とともに保管し、保証を受ける際はご提示ください。

保証期間	お買い上げの日より 2年間
製品名	DuraVision® FDF4627W-IP

記入欄

フリガナ	製造番号 (S/N) 製造番号は、本体の背面部のラベル上に表示されている6桁の番号です。例) S/N 123456
お名前	様
TEL ()	お買い上げ年月日 年 月 日
〒 ご住所	販売店の住所、店名

保証規定

- 本製品の取扱説明書、本体添付ラベルなどの注意書きに従った使用状態で保証期間内に故障した場合、無料にて故障箇所の修理または交換をさせていただきますので、保証書を添えてお買い上げの販売店またはEIZOメンテナンスセンターまでお申しつけください。
- 保証期間内でも次のような場合には、有償修理とさせていただきます。
 - 使用上の誤り、または不当な修理や改造による故障および損傷
 - お買い上げの後の輸送・移動・落下などによる故障および損傷
 - 火災・地震・水害・落雷・その他の天災地変ならびに公害や異常電圧などの外部要因に起因する故障および損傷
 - 車両・船舶などのような強い振動や衝撃を受ける場所に搭載された場合に生じる故障および損傷
 - 電池の液漏れによる故障および損傷
 - 液晶パネル、バックライトの経年劣化（輝度の変化、色の変化、輝度と色の均一性の変化、焼き付き、欠点の増加など）
 - センサーの経年劣化
 - 外装品（液晶パネルの表面を含む）の損傷、変色、劣化
 - 付属品（リモコン、ケーブル、取扱説明書など）の交換
 - 当社指定の消耗品（電池、スイッチ/ボタン/レバー類、回転部など）の交換
 - 技術革新などにより製品に互換性がなくなった場合
- 保証書は日本国内においてのみ有効です。
This warranty is valid only in Japan.
- 保証書は再発行いたしませんので紛失しないよう大切に保管してください。
 - * 保証書は、保証書に明示した期間、条件のもとにおいて無償修理をお約束するものです。なお、保証期間経過後の修理についてご不明な場合はお買い上げの販売店またはEIZOメンテナンスセンターまでお問い合わせください。
 - * 当社では、この製品の補修用性能部品（意匠部品を除く、製品の機能を維持するために必要な部品）を、製品の製造終了後、最低 7年間保有しています。補修用性能部品の最低保有期間が経過した後も、故障箇所によっては修理可能な場合がありますので、EIZOメンテナンスセンターにご相談ください。
 - * 修理の際に当社の品質基準に達した再生部品を使用することがあります。
 - * 修理状況や補修用性能部品の在庫切れ等により修理できない場合は、修理に代えて同等性能製品への置き換えを提案させていただきます。



EIZO株式会社

〒 924-8566 石川県白山市下柏野町 153 番地

EIZO Corporation

153 Shimokashiwano, Hakusan, Ishikawa 924-8566 Japan

EIZO Technologies GmbH

Benzweg 3, 82538 Geretsried, Germany

EIZO Europe GmbH

Belgrader Straße 2, 41069 Mönchengladbach, Germany

艺卓显像技术(苏州)有限公司

中国苏州市苏州工业园区展业路 8 号中新科技工业坊 5B

www.eizo.co.jp
www.eizoglobal.com

00N0L990F1
SUM-FDF4627WIP-AL